

**教えて税理士さん**

これから税金のことをいっしょに勉強するよ！

税理士は税の専門家だから安心なのだ！

税金はとられるものじゃないんだよ！



税務の地方 トウキョウくん  
東京地方税理士会

みなさん、こんにちは。私は税理士の〇〇〇〇と申します。みんなは税務署と税理士の違いわかりますか？税務署は国税の徴収機関です。税金を集めることを仕事にしています。じゃあ、税理士は？

みんなはもう少し大人になると、税金の申告をする必要が出てくるかもしれません。申告というのは・・・

**なぜ、租税教室をするの？**

なぜ、税金の勉強をする必要があるの？

なぜ、租税教室をするの？  
なぜ、税金の勉強をする必要があるの？

税を「とられる」  
この考え方は間違っている！

「納税」・・・  
正しくは、  
税を「おさめる」

なぜ、租税教室をするの？  
なぜ、税金の勉強をする必要があるの？

「とられる」と表現する人たち

- 「とられる」ものだから、できるだけ少なくしたい
- 「とられた」後は、関心がでない

↓

自分のお財布の中身にばかり関心がいってしまい、自分のことしか考えなくなってしまう。  
“個人と社会が切り離されてしまう”

なぜ、租税教室をするの？  
なぜ、税金の勉強をする必要があるの？

税は、とられるものじゃない  
税は、自ら納めるもの！

税金と真正面に向き合って、正しい知識を身につければ、みんなが幸せに暮らせる社会を作ることができる  
今日は、そのために税金の勉強をします！

**みんなで考えてみましょう！！**

税金はなぜ納めなければいけないのでしょうか？

税金にはどんな機能・役割があるのでしょうか？

**ライフサイクルで見る税金**

今、皆さんが買い物をすると？

- 22歳 就職しました
- 25歳 車を買いました
- 30歳 結婚してマイホームを買いました
- 40歳 設立して会社を作りました
- 40歳 設立して会社を作りました
- 法人税・事業税・法人住民税・法人市県民税
- その他・・・
- 相続税・入籍税・ゴルフ場利用税・・・



**初めての給料日(ハハ)**

給料明細書 株式会社〇〇	
基本給	300,000円
固定給	300,000円
健康保険料	14,235円
厚生年金保険料	24,618円
雇用保険料	1,200円
社会保険料合計	40,053円
所得税	6,760円
住民税	
控除合計	46,813円
差引支給額	253,187円

**サラリーマンの年末調整(ハハ)**

項目	金額	備考
1 給与収入	3,600,000円	
2 給与所得控除	1,260,000円	(1に準拠)
3 給与所得	2,340,000円	
4 社会保険料	170,820円	
5 労働組合費	295,416円	
6 退職給付金	14,400円	
7 生命保険料控除	50,000円	(追加)
8 所得控除	0円	
9 課税所得	380,000円	
10 所得割	910,634円	(4-9)
11 所得割前金額	1,429,000円	(3-10)
12 所得割	71,400円	所得割
13 所得割前金額	81,120円	支払済
14 所得割	9,720円	戻って

**商売している人の確定申告**

項目	金額	備考
1 売上高	30,000,000円	
2 売上戻金	18,000,000円	
3 売上控除	8,000,000円	
4 営業所得	4,000,000円	(1-3)
5 所得割	395,720円	
6 所得割前金額	191,280円	
7 所得割	0円	
8 所得割前金額	50,000円	(追加)
9 所得割	0円	
10 所得割前金額	380,000円	
11 所得割	910,634円	(10-11)
12 所得割前金額	1,429,000円	(9-12)
13 所得割	71,400円	所得割
14 所得割前金額	81,120円	支払済
15 所得割	9,720円	戻って

**所得税の計算をしてみよう！**

みんなに3つの質問をします

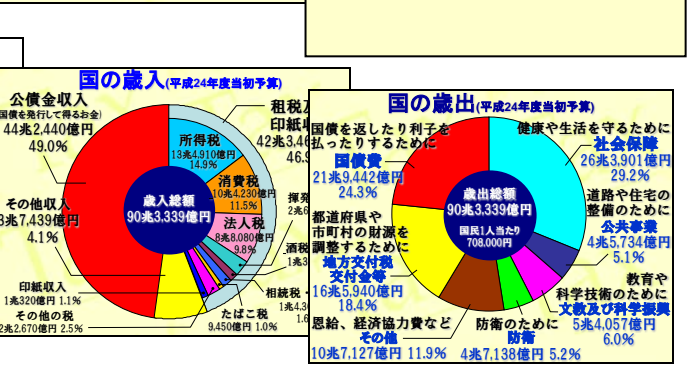
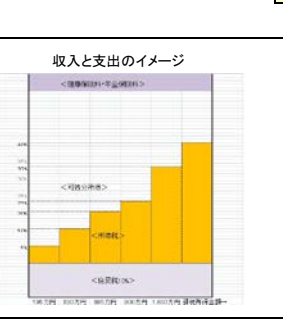
3つの質問

1. みんなの夢は何ですか？
2. 収入はどれくらいですか？
3. 家族は何人いますか？

あなたの将来の所得税は

**この金額だ！**

Oh~!!



**税金の使われ方**

児童、生徒1人当たりの年間教育費負担額(平成21年度)

小学生 月約71,000円(年間848,000円)

中学生 月約82,000円(年間979,000円)

高校生 月約76,000円(年間913,000円)

小学校から高校までの12年間合計で...

**約10,764,000円**

**税金の使われ方**

私たちの生活に欠かせないための 警察・消防費(平成27年度)

5兆1,399億円

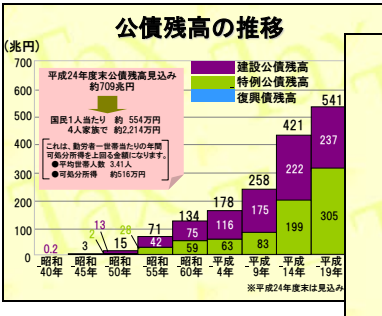
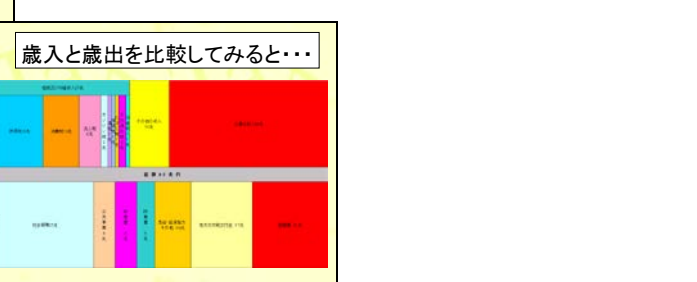
国民の税金がどのように使われているか

市町村のゴミ処理費用(平成27年度) 2兆803億円

国民1人当たり年間約16,300円

国民医療費の公費負担(平成27年度) 13兆4,933億円

国民1人当たり年間約105,800円



**借金を減らすには、どうしたらよいでしょうか？**

- ・無駄遣いを減らす
- ・資産を有効活用する
- ・税金の仕組みを変える

**租税法主義**

**日本国憲法第84条**

新たに税を課し、又は現行の租税を変更するには、法律又は法律の定める条件によることを必要とする。

税の制定や変更は、国民が選んだ国会議員が国会で決めます。

国民 → 投票 → 国会議員 → 国会

税金のしくみがおかしいと思ったら、税の仕組みを変えることができます。租税法主義、難しい言葉ですが、税金は法律に基づいて課税されます。だから、法律を変えればいんです。法律は選挙で選ばれた国会議員が国会で話し合って決めます。君たちにも、あと〇年もすれば選挙権が与えられます。そうすれば、君たちの1票で税金の仕組みが変わる可能性だってあります。だから、そのときまでに税金の仕組みはどうあるべきか、自分なりの考えを持つことが必要となってくるね。

**納税の義務**

**日本国憲法第30条**

国民は、法律の定めるところにより、納税の義務を負ふ。

**国民の三大義務**

教育の義務(憲法第26条)

勤労の義務(憲法第27条)

納税の義務(憲法第30条)

日本国憲法には3大義務が謳われています。教育の義務と勤労の義務と納税の義務です。これは、義務と同時に裏返して権利と読むこともできます。国は教育を義務として強制しています。君たちから見れば、教育を受ける権利になります。君たちは義務だから勉強しているんじゃないよね？教育を受ける権利があるから勉強しているはずです。じゃあ、税金は？国は納税を義務として強制していますが、君たちから見れば、納税する権利になります。納税する権利って何？法律に基づいて税金を納めているけれども、何かおかしい、法律が時代にあっていない、法律を変える必要がある、税の仕組みを変える必要があると思ったら、納税する権利として、税の仕組みを変えることができるのです。また、税金の使われ方も法律で決められています。その使われ方をチェックして、その法律も変えていく、それが納税の権利です。

自分はこんなに税金を取られているという発想ではなく、社会の一員として、よりよい社会にしていこうために税金を納めていく。安心して、豊かに暮らせるために、次の世代のために、自分が納めた税金が有効に使われているか自分の身の回りに関心を持つことが大事なんです。今日がそのきっかけになるととてもうれしいです。

みんなで考えてみましょう！！

税金はなぜ納めなければいけないのでしょうか？税金にはどんな機能・役割があるのでしょうか？

- 公共サービスの費用調達
- 所得の再分配機能(所得税の累進課税制度など)
- 景気の調整機能  
好景気の際には税負担が増え、景気の過熱にブレーキをかける。不景気の際には税負担が減り、景気の落ち込みを抑える。
- 納税の義務は納税の権利でもある。  
納税の権利とは、税の仕組み、使われ方を監視し、必要があれば自らが選んだ代表(国会議員)を通じてそれを求める権利。

あなたが納めた税金は、必ずどこかの誰かを幸せにしています。

そして、あなたもきっと、誰かが納めた税金のおかげで、幸せな今日を迎えているのです。

税金とは決してとられるものでもない、単に納めて終わるものでもない。

みんなが出し合った大切な税金は、こんなふうに使ってほしい、こういう国になってほしいと、みんなが考えを出し合うことが大切なのです。